

# みちのくスパス 5人制室内壁ありサッカー

# 5人制室内壁ありサッカー U17国際大会出場

毎週木曜は東北版ワイド

技術的要素多く「すごく練習になる」海外ではプロの登竜門

◆尚志メンバー◆

位置	背番号	選手名	学年	身長	体重	出身中
GK	1	堀江 亮博	1	180	85	岩瀬
	2	神垣 陸	1	175	60	前橋三
	3	進藤 雅也	1	172	59	貝塚
	4	吉渡 智公	1	168	58	矢板
	5	平野 平吾	1	178	64	日野
	6	宮下 将人	1	164	54	八街
	7	山崎 正大	1	152	52	土合
	8	磯山 輔	1	172	58	土合
	9	常盤 悠	1	164	52	鴨田
	10	大友 憲哉	1	172	60	鏡石
	11	植村 隼	1	169	58	鏡石
	12	大友 隼	1	166	55	鏡石
	13	大友 隼	1	172	56	鏡石
	14	高橋 大河	1	174	60	鏡石

※学年の白抜きは主将

尚志は学校の体育館の壁を利用して、間近に迫った本番に向けた練習に汗を流している。U17大会のため14人全員が1年生。日本に専用施設はないが、5人制室内壁ありサッカーには、多くの技術的要素が詰め込まれている。

コートは幅がサッカーと同程度で、四方を約1mの壁に囲まれる。壁に当たってもインプレーで、壁を利用した1人ワンツーパスも可能。少ないタッチ数でパスをつないでゴールを狙うほか、ボールが出ない速い展開でのアイディアも求められる。大会に同行する梅津知也コーチ(37)は「狭いので、プレッシャーを受けた中でパスを回していく。(通常のサッカーへ)すごく練習になる」と効果を語る。

ゴールも高さ2.15m、幅5.5mのジュニアサイズと小さい。シュートは相手エリアに入ってから、壁はプラスチック製で高さ約1m、壁を味方にするのも敵にするのも...

ハードタックルもOK! 反則には注意!

交代選手は自陣の右側で待機。何度でも交代は自由

ほとんどのルールはサッカーと共通。警告も退場もあり。オフサイドはなし

ボールはサッカーと同じ5号球を使用

壁を越えたらゴールイン(アンダースロー)

ゴールは幅5.5m、高さ2.15mのジュニアサイズと小さい

シュートは相手エリアに入ってから

キーパーは自陣内にパスをロールイン(アンダースロー)

壁はプラスチック製で高さ約1m、壁を味方にするのも敵にするのも...

ゴール側には高さ約3~4mの防護ネット。壁を越えてボールが当たればGKがロールイン(アンダースロー)かゴールキックしてもOK。ただハーフラインを越えてはいけない

尚志は学校の体育館の壁を利用して、間近に迫った本番に向けた練習に汗を流している。U17大会のため14人全員が1年生。日本に専用施設はないが、5人制室内壁ありサッカーには、多くの技術的要素が詰め込まれている。

コートは幅がサッカーと同程度で、四方を約1mの壁に囲まれる。壁に当たってもインプレーで、壁を利用した1人ワンツーパスも可能。少ないタッチ数でパスをつないでゴールを狙うほか、ボールが出ない速い展開でのアイディアも求められる。大会に同行する梅津知也コーチ(37)は「狭いので、プレッシャーを受けた中でパスを回していく。(通常のサッカーへ)すごく練習になる」と効果を語る。

ゴールも高さ2.15m、幅5.5mのジュニアサイズと小さい。シュートは相手エリアに入ってから、壁はプラスチック製で高さ約1m、壁を味方にするのも敵にするのも...

ハードタックルもOK! 反則には注意!

交代選手は自陣の右側で待機。何度でも交代は自由

ほとんどのルールはサッカーと共通。警告も退場もあり。オフサイドはなし

ボールはサッカーと同じ5号球を使用

壁を越えたらゴールイン(アンダースロー)

ゴールは幅5.5m、高さ2.15mのジュニアサイズと小さい

シュートは相手エリアに入ってから

キーパーは自陣内にパスをロールイン(アンダースロー)

壁はプラスチック製で高さ約1m、壁を味方にするのも敵にするのも...

ゴール側には高さ約3~4mの防護ネット。壁を越えてボールが当たればGKがロールイン(アンダースロー)かゴールキックしてもOK。ただハーフラインを越えてはいけない



◆尚志高サッカー部 97年創部。14年度の全国選手権に3年ぶり6度目の出場で16強入り。過去最高は11年度のベスト4。部員数は120人を超える。仲村浩二監督(42)。

◆人数 GKとフィールドプレイヤーの5人。  
 ◆交代選手 何度でも自由。選手は自陣の右側で待機する。  
 ◆試合形式 12分1本。ほとんどインプレーのため「3分出場すれば息が切れそうになる」と梅津コーチ。  
 ◆シュート 相手エリアに入ってから。  
 ◆ロールイン ボールが壁を越えた時はスローインではなく、手で転がすロールイン(アンダースロー)。  
 ◆タックル スライディングタックルなどは、サッカーと同じ範囲でOK。警告、退場もある。

宮下将吾主将は「壁際ではボールを持つと2、3人が突っ込んでくる」と明かした。壁と当たりの激しい肉弾戦は、アイスホッケーに近い。ドイツなどの欧州では冬のトレーニングとして浸透。GKノイアーは昨年のW杯に優勝したドイツ選手が、「ケラミックカップ」に出場している。大会には各国スカウトが集結。プロへの登竜門とも言われる。尚志は東日本大震災の翌12年に仙台で開催された日本予選に初めて参加した。14年8月の予選では強豪Jリーグユースチームを破り、高校チームとして初めて優勝。本大会への切符を獲得した。予選リーグは柿谷がトップチームに所属するブンデスリーガ、バーゼルと同組になった。梅津コーチは「予選を突破できれば」と言う。今後の底上げにつながる。世界との差を知りたい。尚志の1年生14人は、ドイツで大きな財産を手にする。(久野朗)

ユニホームの色はえんじ。福島)、高慶汰 主なOBに内山俊彦(J3(J3長野)。